

国別技能評価システムの概要
(技能評価システム移転促進事業)

更新日：令和3年8月31日
株式会社 J T B

国名	ベトナム
所管政府機関	Directorate of Vocational Education and Training (DVET), Ministry of Labour, Invalids and Social Affairs (MoLISA) 労働・傷病兵・社会省 職業教育訓練総局
技能評価制度	<p>労働・傷病兵・社会省は、国家職業技能標準(National Occupational Skills Standard: NOSS)の開発・評価・発行を所掌している。</p> <p>NOSS はコンピテンシー方式であり、国家技能検定は NOSS を構成しているユニットごとに職場での仕事を通して、ユニット内容の達成度を評価して可否を判断するのが一般的であるが、ベトナムでは実施することが難しく、学科試験と実技(作業)試験による総合技能評価方式で国家技能検定を実施している。2021年8月現在、199職種のNOSSが開発されている。これに基づき、職種ごとの技能検定試験基準や等級等が設定されている。</p> <p>現在の国家技能検定は、「雇用法(2015年)」、「国家技能証明書の発給・管理に関する規則(2015年)」、「国家技能評価基準の設定・審査および公布に関する規則(2015年)」に基づいて実施されている。</p> <p>2011年に鉦山掘削技術の国家技能検定がベトナムで初めて実施され、同年12月までに、メカトロニクス、グラフィックデザイン、鉦山建設技術、鉦山電気設備が実施された。2021年8月現在、溶接、工業電気、工業電子、自動車技術、CNC金属加工等55職種に拡大している。</p>
実施体制	<p>DVET が国営企業や職業訓練校を技能評価センターとして認定し、認定された技能評価センターに国家技能検定を実施している。</p> <p>2021年8月時点で52の評価センターが認定され、評価者は1,734人認定されている。</p>
SESPP 支援職種	<p>旋盤2級と3級、フライス盤3級、情報配線施工3級、機械検査3級、シーケンス制御2級。なお、SESPPによる成果として、2018年にHIVCで旋盤、HaUIでフライス盤のレベル2(日本の3級レベル)の国家技能検定が実施された。</p> <p>2015年度、2016年度に、フライス盤3級学科試験問題集(真偽法、250問収録)、旋盤3級学科試験問題集(真偽法、290問収録)を作成し、その使い方を説明してDVETに提供。</p> <p>2018年度には、旋盤2級学科試験問題集(真偽法、140問収録)、フライス盤2級学科試験問題集(真偽法、80問収録)、旋盤2級・フライス盤2級学科試験問題集(四肢択一法、200問収録)を作成してDVETへ提供。</p> <p>2019年度に機械検査3級学科試験問題集(真偽法、225問収録)を作成し、DVETに対してその使い方(学科試験問題の編成方法)を説明して提供した。</p> <p>2020年度に機械検査2級学科試験問題集(真偽法、151問及び四肢択一法、128問収録)を作成し、DVETへ提供。</p>
今後の課題	<p>ベトナムの国家検定、技能競技大会、ASEAN 技能競技大会について、全く知らないと回答した企業が約6割と認知度が低い(2019.3技能労働者の需要に関する日系ベトナム企業へのアンケート(回答企業32社))。</p> <p>SESPP支援職種に係るNOSSの開発(機械検査優先)(2019.12官民合同委員会、DVET)。</p> <p>国家技能検定受検者数が目標に大きく届いていない。2020年度までの目標累計受検者数600万人に対し、累計受検者数は約7万人にとどまっており、検定制度の認知度向上、受検者数増加が課題。(2021.5対象国協議、DVET)。</p>